



社会で活躍する先輩からメッセージ & 新制服への想いを込めて

どんな状況でも自分らしく前を向いて頑張れたのは、
東高での3年間があったから

ファッションデザイナー
静岡デザイン専門学校ファッション教員

カルフォ(城内)香奈 [平成11年度卒 35期生]

工学院大学 / 建築学科卒、
University of Arts London Central Saint Martins / Fashion Womens 卒



皆さんは好きなこと、夢中になれることがありますか？

中学校で勉強と部活を主にやってきた私にとって、東高は勉強だけでなく自分と向き合い興味あることや得意なこと、楽しいことさえも100%で頑張れる場所でした。美術や芸術、ファッションに興味を持ち始めた私は大学で建築を学び、その後、ファッションの本場であるロンドンの大学に留学してファッ

ションを学びいろんな文化に触れてきました。英語が得意でなかった私にとって毎日がとても大変でしたが、高校生の頃から憧れていたヴィヴィアンウエストウッドというデザイナーのもとで経験を積むこともでき、価値観が広がり今の自分がいます。それは、「自分に負けるな」という精神で自分を追求してこれたからなのだと思います。

今回、東高の新制服を作るうえでアドバイザーとして関わらせて頂きました。多様性が求められる今、制服のあり方もだいぶ変わってきています。これからの未来を創っていく皆さんが自分に自信を持ち、しなやかにおおらかに個性を伸ばしていける素敵な制服にするために、デザインだけでなく生地や細かいディテールなどにもこだわり検討させて頂きました。新制服と共に、東高で自分の可能性を育てて欲しいと思います。

校歌

詩 谷川俊太郎
曲 林 光

東の空に陽がのぼる

緑の丘に風が光る

新しい今日 自由な今日だ

その今日に学ぶきびしさ

その今日に生きる喜び

あこがれやまぬ心いだいて

歴史をたずね 宇宙に問いかけ

ひとりひとりが明日を拓く

ひたむきにおおらかに

友よゆこう

ふるさとの誇りを胸に

われら静岡東高



SHIZUOKA HIGASHI HIGH SCHOOL 2022

ひたむきに、おおらかに。

静岡県立静岡東高等学校



静岡県立静岡東高等学校

〒420-0923
静岡市葵区川合三丁目24番1号
TEL.054-261-6636
FAX.054-263-5970
URL.https://www.shizuoka-east.jp

静岡東高等学校
Webサイト



学校案内図

静岡駅より静鉄バス
瀬名新田行(水梨東高線)約20分
東高前バス停下車



楽しいは ひとつじゃない。

ひたむきに学び、体験し、おおらかに成長する。
静岡東高校は勉学、部活やイベント、様々な活動を通して
一人ひとりにとっての『楽しい』を大切に育てていく場所。
自分らしく目標を目指す環境がここにはあります。
東高で自分自身の可能性を発見し、しなやかにたくましく未来を切り拓こう！
61期生〔61回目の入学生〕として、私達の仲間になりませんか！！

CLUB ACTIVITIES

令和3年度部活動の実績

(令和3年度東海・全国大会以上)

全国大会にも出場するレベルが高い部活が多数！
運動部も文化部も大活躍！
悔いのないよう一生懸命な先輩たちが大勢います！



陸上競技部

全国高校総合体育大会
女子走高跳 出場
東海新人大会
女子100mハードル 出場
男子やり投げ 出場



マンドリン部

全国高校ギター・マンドリン
音楽コンクール
優秀賞



百人一首

全国高校総合文化祭
静岡県代表チーム
ベスト16



棋道部

全国高校文化連盟
将棋選手権大会
女子団体 出場

運動部

- 男子バレーボール
- 女子バレーボール
- 男子バスケットボール
- 女子バスケットボール
- 男子テニス
- 女子テニス
- 男子ソフトテニス

- 女子ソフトテニス
- ハンドボール
- サッカー
- 野球
- 卓球
- 水泳
- 陸上競技

- 剣道
- 弓道
- 登山
- 応援団リーダー
- 新体操

文化部

- 報道
- 科学
- 吹奏楽
- マンドリン
- 美術
- 演劇
- 写真
- 煎華道
- 棋道
- 語学
- ホームメイキング
- 百人一首
- 書道

●掲載されているマスク着用写真は、新型コロナウイルス対策を実施している中で撮影されたものです。
この学校案内をご覧いただいている皆さんと同様、現在も感染症対策に学校一丸となり取り組んでいます。

持続可能な
社会を創造する
一人ひとりの能力が
輝く未来へ

夢中にさせる1095日間

Branches
& Leaves

広がる枝葉
になる力

Trunk

丈夫な
幹になる力

Root

根っこを
つくる力

Curriculum

令和5年度入学生が
3年間学習する
予定のカリキュラムです。

1年「33単位」		現代の国語 2		言語文化 3		歴史総合 2		数学Ⅰ 3		数学A 2		数学Ⅱ 1	物理基礎 2	化学基礎 2	英語 コミュニケーションⅠ 3		表現Ⅰ・ 論理Ⅰ 2	体育 2	保健 1	★音楽Ⅰ ★美術Ⅰ ★書道Ⅰ 2		家庭基礎 2	情報Ⅰ 2		東陵セミナー 1	LHR 1	専門教養講座 1
2年「33単位」		文系	文学国語 3		古典探究 3		公共 2		地理総合 2	★世界史探究 ★日本史探究 4				数学Ⅱ 2	数学B 2	数学C 1	生物基礎 2	化学基礎 1	英語 コミュニケーションⅡ 4		表現Ⅰ・ 論理Ⅰ 2		体育 2	保健 1	東陵セミナー 1	LHR 1	専門教養講座 1
			理系	文学国語 2	古典探究 2	公共 2	地理総合 2	地理探究 1	数学Ⅱ 3	数学B 2	数学Ⅲ 1	生物基礎 2	★物理 ★生物 3		化学 3	英語 コミュニケーションⅡ 3		表現Ⅰ・ 論理Ⅰ 2		体育 2	保健 1	東陵セミナー 1	LHR 1	専門教養講座 1			

★の中からそれぞれ1科目選択

静岡東高校は、

オンリーワン・ハイスクールI類 アカデミック・ハイスクール

実施校として静岡県教育委員会から指定を受けています。



静岡東



SDGs

10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



12 つくる責任
つかう責任



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

この3つは「SDGs探究学習」を最初に行った57期生が提案した本校の重点目標です

東陵セミナー

「総合的な探究の時間」(東陵セミナー)では、継続的に静岡県立大学の教授や学生の方々、NPO法人しずおか共育ネットのサポートを受けながら、企業、行政機関との連携により、学びの深化を目指します。

大学との連携

- 希望者を対象に、Summer SDGs Terakoya (静岡県立大学)や理系実験講座(静岡大学)を開催します。
- 市内3大学(静岡大学・静岡県立大学・常葉大学)で「専門教養講座」を半年間受講すると本校の単位として認定されます。
- 国公立大学の教員による学部別の模擬授業を受講し、進路意識を高めます。

交流・ボランティア

内湖高校(台湾)との英語によるオンライン交流や、千代田東小学校での放課後学習支援ボランティアを行います。



各教科の授業

部活動

Events 年間行事

4 April

- ・入学式
- ・1学期始業式
- ・対面式
- ・1年生学習初期指導
- ・面接週間(第1回)
- ・土曜授業開始

5 May

- ・生徒総会
- ・中間テスト

6 June

- ・東陵祭(文化祭)
- ・実力テスト(1、2年)
- ・East Cram School(3年)*
- ・面接週間(第2回)

7 July

- ・期末テスト
- ・球技大会
- ・野球応援
- ・保育介護実習
- ・1学期終業式
- ・夏季補講(1、2、3年)

8 August

- ・夏季補講(3年)
- ・Summer SDGs Terakoya
- ・理系実験講座
- ・面接週間(第3回)

9 September

- ・2学期始業式
- ・防災訓練
- ・大学模擬授業(1、2年)
- ・遠足
- ・面接週間(第4回)

10 October

- ・体育大会
- ・中間テスト
- ・文化教室
- ・交通教室(2、3年)

11 November

- ・実力テスト(1、2年)
- ・交通教室(1年)
- ・期末テスト(2年)

12 December

- ・期末テスト(1、3年)
- ・修学旅行(2年)
- ・ビブリオバトル*
- ・球技大会(1、2年)
- ・2学期終業式
- ・冬季補講(3年)

1 January

- ・3学期始業式
- ・大学入学共通テスト
- ・ビブリオバトル*
- ・マラソン大会

2 February

- ・「東陵セミナー」発表会
- ・実力テスト(1、2年)
- ・大学受講生報告会
- ・生徒会長選挙
- ・学年末テスト
- ・面接週間(第5回)

3 March

- ・卒業式
- ・3学期終業式

☆:いずれかの5単位を選択

※文系3型…主に私立大学をはじめ、3教科型で受験できる大学を志望する生徒

※文系5型…主に国公立を志望する生徒

確かな学びが明日の自分を輝かせる

県内屈指の進学実績

毎年、現役生の半数近くが国公立大学に進学しています。そのうち、県内国公立大学の合格者数は50人を超えます。難関私立大学にも約100人が合格しています。



令和3年度の実績（57期生の実績）

東高なら狙える！目指せる！

国公立大学
合格者

合計 **130** 名

卒業生の47.3%

京都大学(1) 名古屋大学(1) 大阪大学(1) 九州大学(1)
東京工業大学(1) 一橋大学(1) 神戸大学(2) 弘前大学(2)
山形大学(2) 茨城大学(3) 宇都宮大学(1) 東京海洋大学(1)
東京学芸大学(1) 東京農工大学(1) 横浜国立大学(2)
横浜市立大学(5) 山梨大学(5) 新潟大学(1) 金沢大学(1)
信州大学(6) 名古屋工業大学(2) 三重大学(1)
和歌山大学(2) 鳥取大学(1) 島根大学(1) ほか

県内国公立大学
合格者

合計 **62** 名

卒業生の22.5%

静岡大学(29)
静岡県立大学(26)
静岡文化芸術大学(7)

難関私立大学
合格者

合計 **93** 名

卒業生の33.8%

早稲田大学(4) 慶応義塾大学(3)
上智大学(1) 東京理科大学(3)
学習院大学(2) 明治大学(12)
青山学院大学(3) 立教大学(9)
中央大学(9) 法政大学(10)
関西大学(6) 関西学院大学(5)
同志社大学(9) 立命館大学(17)

学年別保護者説明会、 個別相談

PTA総会やHR懇談会のほか、学年ごとの保護者説明会を実施し、各種進路情報を提供したり、個別の相談に応じたりするなど、保護者・生徒が一体となって生徒の進路実現に向かう環境を整えています。

一人ひとりの個性を 大切にした面談指導

本校では、特に生徒との面談指導の充実を図り、年間5回の面談指導週間を設定しています。「学業と人間形成の両面において、生徒一人ひとりを大切に育てる」という教育方針の実現に向けた、具体的な方法の1つです。

学習に適した施設

○全HR教室・選択教室にエアコン完備
○自習室（東陵室：100人収容）にエアコン完備。
平日は7:00から19:00まで、
休日も8:30から16:30まで開放しています。

年度別進学状況

卒業年度		平成29年度 (53期生)	平成30年度 (54期生)	令和元年度 (55期生)	令和2年度 (56期生)	令和3年度 (57期生)
卒業生数		320	322	321	314	275
進学志望者数		320	321	321	312	273
大 学	国 立	92	73	88	83	69
	公 立	52	47	52	45	54
	私 立	134	149	146	155	113
短 期 大 学	国 立	0	0	0	0	0
	公 立	1	3	3	0	1
	私 立	1	1	5	0	1
文科省 所管外	大学校	0	0	0	0	0
	短大校	0	0	0	0	0
専修学校等		5	7	8	5	9
就 職		0	2	0	1	2
就職進学		0	0	1	0	0
家事・家業		0	0	0	0	0
進学準備		35	40	18	36	24
その他		0	0	0	0	2



望月 大地
生徒会長 3年 写真部（服織中出身）

最高の環境

東高は、まさに私にとって最高の場所です。学習・部活動面において、自分自身の力でいくらでもなりたいようになれ、高い目標を達成できる場所だと思います。なぜなら、先生方の手厚いサポートと学校の充実した環境があるからです。私自身、東高に入学してから様々なことに挑戦してきました。伸び伸びとした雰囲気を取り組めるのは、東高生ならではだと思います。よく東高は、課題が多いという印象を持たれます。実際にそうです。しかし、内容は基本的なことが多く、課題をきちんと行えば段階的な学力向上が見込めるだけでなく、規則的な学習習慣がつかます。自分に負けず何事も最後までやり遂げることは、必ず自分の成長へとつながります。優しく面白い友人と教育熱心な先生方に恵まれ、私は、東高に入学を決めて良かったと思います。学校生活、楽しいです！

令和2年度在校生



西村 羊詩
2年 棋道部（安東中出身）

勉強も部活も

私は、勉強も頑張るけれど、部活も楽しみたいという理由で東高を選びました。東高は、テストが多いと思います。しかし、自分の弱点や怠ける心を克服するには、とても良いと思います。何より先生方の授業はわかりやすく、予習や復習と合わせて自分のリズムを作れば、学力はどこまでも伸びていくような気がします。中学時代、昼休みに私の将棋の相手をして下さった先生のおかげで、東高では本格的に将棋を部活動としてやってみたいと思うようになりました。「全国大会に連続出場している棋道部で活躍したい!」、こう思って東高を選びましたが、その選択は大正解でした。一年生から団体戦で県大会ベスト8まで勝ち上がったからです。どの部活も、情熱のある先生方の指導と向上心のある生徒集団です、それが東高だと思います。

令和2年度在校生



荒井 麻帆
名古屋大学 文学部入学
（煎華道部 東豊田中出身）

多くの「人」に恵まれて

三年間を振り返り、私は、人に恵まれた高校生活だったと思います。東高生は、何事にも一生懸命取り組み、誰にでも優しく接することの出来る人たちばかりです。互いに励まし合い、共に頑張れる仲間がいたからこそ、受験生活を乗り越え、志望校合格を掴み取ることが出来たと思います。また、生徒にやる気さえあれば、東高の先生方は本当に丁寧に指導して下さいます。解りにくい問題も、生徒が納得するまで別解をまじえつつ教えてくださいます。私は、二次試験の対策のために先生方に添削指導をしていただいたことで、読解力や記述力の向上を感じることができ、試験に自信をもって臨むことが出来ました。支えてくれた友達や先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。皆さんも東高でかけがえのない人たちと出会い、素敵な高校生活を送ってくださいね。

令和3年度卒業生



望月 良章
神戸大学 工学部建築学科入学
（野球部 末広中出身）

文武両道

東高の良さは、「文武両道」です。全生徒が部活動に所属して楽しく真剣に日々の活動に取り組み、勉強においては友人と問題を出し合ったり積極的に先生に質問したりするなど、自分が志望する進路を目指して努力しています。私は、野球部に所属していました。比較的活動時間の長い部活ではありますが、成績が著しく下がることや授業についていけなくなるということはありませんでした。それは、東高の先生方が丁寧に授業を進めて下さり、課題も多くはありますが、私のような部活の生徒でも十分に終わらせられる量であるからです。また、部活の時間が長いといっても、家でくつろいだり勉強したりする時間はしっかりとることが出来ます。このように東高には、部活も勉強も頑張ることが出来る環境が整っており、充実した3年間を過ごすことが出来ました。

令和3年度卒業生



安田 紗月
静岡大学 教育学部学校教育養成課程入学
（吹奏楽部 安東中出身）

ひたむきに おおらかに

「ひたむきに おおらかに」、これは、谷川俊太郎さん作詞の東高の校歌の一節です。この言葉は東高の生徒たち、先生方に愛されるとともに、私は、東高そのものを形容しているところの3年間で強く感じました。勉強や部活、何事にも懸命に取り組む仲間ばかりの環境は、自分もそのようになりたいと自身の向上心を掻き立てました。そして、東高には、その向上心を行動に移すことを全力で支えてくれる先生方がいました。東高からあふれる活気と温かさは、生徒たちと先生方によって作り出されていたのです。私にとって、そんな人たちと出会って共に全力になり、大きく成長できた3年間は、かけがえのない宝物です。「ひたむきに おおらかに」、この言葉は、今後も私の支えとなると 생각합니다。

令和3年度卒業生



小田原 快
早稲田大学 商学部入学
（男子テニス部 清水第七中出身）

東高で学んだ精神

東高の最大の特徴は、生徒実行目標である「自分に負けるな」です。この目標は、東高生の基本精神であり、皆勉強と部活の両方でこの姿勢を体現しています。この言葉の意味は、とても単純で基本的には誘惑や欲望に打ち勝つということです。勉強や部活において、やるべきことをやって、自身を厳しく律し誘惑や欲望を振り払う、つまり自分に勝つということです。また、「勉強の成果を出す」、「以前の自分よりも成長している」というようにも使います。私も根底にこの言葉があったため、勉強や部活で常に成長でき、どちらも成功体験を得ることが出来ました。また、共に学ぶ仲間もレベルの高い人が多く、自身のモチベーションにつながりました。そして、辛くなった時にこの言葉を思い出すことによって、たゆまず努力することが出来たのです。この姿勢を文武両道で体現できたことは、必ず将来に役立つと思っています。

令和3年度卒業生